

口蹄疫対策検証委員会報告書 (抜粋)

平成22年11月24日

口蹄疫対策検証委員会

目 次

		ページ
第 1	はじめに.....	1
1	本委員会の開催の経緯.....	1
2	基本的状況認識.....	2
3	本報告書の内容.....	3
第 2	今回の防疫対応の問題点.....	5
1	国と都道府県・市町村などとの役割分担・連携の在り方..	5
2	防疫方針の在り方.....	6
3	我が国への口蹄疫ウイルス侵入防止措置の在り方.....	8
4	畜産農家の口蹄疫ウイルス侵入防止措置の在り方.....	8
5	発生時に備えた準備の在り方.....	10
6	患畜の早期の発見・通報の在り方.....	11
7	早期の殺処分・埋却などの在り方.....	13
8	その他の初動対応の在り方.....	14
9	初動対応では感染拡大が防止できない場合の防疫対応の 在り方.....	14
10	防疫の観点からの畜産の在り方.....	15
11	その他.....	15
第 3	今後の改善方向.....	17
1	国と都道府県・市町村などとの役割分担・連携の在り方..	17
2	防疫方針の在り方.....	18
3	我が国への口蹄疫ウイルス侵入防止措置の在り方.....	20
4	畜産農家の口蹄疫ウイルス侵入防止措置の在り方.....	21
5	発生時に備えた準備の在り方.....	22
6	患畜の早期の発見・通報の在り方.....	23
7	早期の殺処分・埋却などの在り方.....	25
8	その他の初動対応の在り方.....	26
9	初動対応では感染拡大が防止できない場合の防疫対応の 在り方.....	27
10	防疫の観点からの畜産の在り方.....	28
11	その他.....	28

第4 おわりに..... 30

口蹄疫対策検証委員会 委員名簿..... 31

口蹄疫対策検証委員会の開催実績..... 32

参考資料..... 35

資料のURL : http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/pdf/kensyo_hokoku_sho.Pdf

口蹄疫対策検証委員会報告書
(平成22年11月24日公表) (抜粋)

第2 今回の防疫対応の問題点

11 その他

- (1) 産業動物に対する獣医療体制には様々な問題がある。獣医学教育でその意義や魅力についての教育機会が少ないこと、大学での実習・卒業後の獣医療技術・新技術などの研修が不十分であることなど、産業動物の獣医師が現場で役割を十分発揮できる教育システムになっていない状況にある。(以下略)

第3 今後の改善方向

11 その他

- (1) 獣医学系大学における産業動物に関する実習の強化、獣医師免許取得後の産業動物に関する研修の強化、獣医師以外の獣医療に従事する者の資格(動物看護師など)の制度化など、国家防疫という観点から産業動物に関する獣医療体制を実効のあるものとするように強化推進すべきである。(以下略)